

第 46 回 臨床検査技師研修会 日程表

テーマ：検体採取から結果報告までの迅速かつ適切な検査の進め方や、院内で役立つ疫学情報データの還元方法などを学び、感染症治療および感染対策に必要な知識と技術を習得する。

ねらい：近年、検査説明や検体採取などの業務が拡大してきており、臨床検査技師として今まで以上のスキルが必要とされている。今回の研修では、微生物検査に求められる役割を認識すると同時に、次世代の技術を用いた微生物検査への応用も含めて臨床に微生物検査の最新の知識と技術を習得する。

6 月 20 日 (木)	6 月 21 日 (金)
8:30	9:00
受付	薬剤耐性菌の検出法 ～各種検査法の解説～
9:00	自治医科大学附属病院臨床検査部主任臨床検査技師
開講式・オリエンテーション	木村 由美子
9:20	9:45
感染防止対策の現状 ～有効な取り組みと実践～	休憩
自治医科大学附属病院 臨床感染症センター感染制御部部长 森澤 雄司	10:00
10:45	感染制御新時代 ～CRE と医療・介護感染対策～
休憩	大阪大学医学部附属病院感染制御部部长 朝野 和典
11:00	11:30
グラム染色を極める ～グラム染色からの有用な情報提供のあり方～	昼食
公立玉名中央病院医療技術部技師長 永田 邦昭	12:30
12:30	薬剤耐性 (AMR) 対策における薬剤師の役割 ～抗菌薬の特徴および用法・ 容量について (PK-PD 理論)～
昼食	自治医科大学附属病院薬剤部薬剤師 今関 稔
13:30	13:40
厚生労働省感染対策サーベイランス (JANIS) からみる薬剤耐性菌の動向 ～JANIS データの院内での活用方法～	休憩
国立感染症研究所薬剤耐性研究センター 川上 小夜子	13:55
15:00	感染症治療と微生物検査 ～臨床を中心に～
休憩	自治医科大学附属病院総合診療内科教授 畠山 修司
15:15	15:10
耐感トレーニング ～薬剤感受性試験のピットフォールを極める～	休憩
京都橘大学健康科学部臨床検査学科准教授 中村 竜也	15:25
16:50	抗菌薬の適正使用における細菌検査の意義 ～AMR 対策を考えて～
17:00	自治医科大学附属病院 臨床感染症センター感染制御部副部长 笹原 鉄平
情報交換会	16:40
	閉講式
	16:55
	注)カリキュラム及び講師の一部が変更になることがありますので、 予めご了承ください。